

会 議 録

学 校 名	新座市立第二中学校			
会 議 の 名 称	令和4年度 第5回 学校運営協議会			
開 催 日 時	令和5年3月20日（木） 午前10時00分から 午前11時00分まで			
開 催 場 所	新座市立第二中学校 校長室			
出 席 委 員	高野 章（会長）	○	稲葉 智恵子	○
	吉田 尚次	○	吉田 まさよ	○
	山田 幸雄	○	工藤 ひとみ	○
	新井 和久	×	飛田 佳子	○
	関根 由美子	×	伊藤 進	○
会 議 内 容	<p>1 委員長あいさつ</p> <p>2 学校の現状報告 学校評価システムに係り、毎年、生徒アンケートを行っている。過去5年間分のデータを比較したところ、去年及び今年において、高い数値が出ていることがわかった。また、保護者アンケートにおいても同様に、去年及び今年においてそれまでより高い数値が出ている。各項目においては、例えば、部活動では、働き方改革の観点から時間を制限している中でも高い評価を得ることができた。また、これまで長らく課題であった進路情報の提供の項目でも高い数値となっている。 長年 PTA で取り組んでいただいている「ベルマーク」の回収では、累計で10万点を超えることとなり、ベルマーク教育助成財団から盾が送られてきた。</p> <p>3 質疑応答 【委員から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校では、素晴らしい取り組みを多く行っており、もっと地域や保護者にアピールしたほうが良い。 ・アンケートを見ると、この5年間の取組が高い成果に結びついていることがわかる。令和3年度の学校行事に係る評価が低いのが残念だが、コロナ禍の最中であったため、仕方のないことだと思う。 ・コロナ禍においては、学校応援団として活動を行うことは何をやるにしてもハードルが高かった。その中でも、第二中学校では、地域の方々の活動を盛り上げようという気持ちを感じることができた。学校に来ないという体制が長く続いたの 			

	<p>で、それを戻していくためのコーディネートをしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度はPTAの委員会活動が一切できない中で、令和3年度から少しずつ活動を再開することとなり、心配をしていたが、その心配は無用であった。令和4年度は、さらに活発に活動を行うことができた。 ・中学生は、挨拶がよくできて、素直な子が多い。それは、教師が子供に熱心に携わってくれたからだと思う。 ・これからも、無理のないようにPTA活動を続けたい。 ・先日行われた研修は、不審者に対する対応についてのものであった。不審者を見かけた場合は110番通報をすることで、すぐに検挙する体制を整えているとのことであった。 <p>【学校から】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校でも登校中に不審者に写真を撮られるという事案があった。警察にも連携を行い、その人物らしき者を警察が確保している。 ・教員が不足していることが問題となっている。教頭試験の倍率が非常に下がっているとともに、教員の成り手も不足している。県も定員に欠けるよりはと初任者を採用しているが、質の低下が懸念されている。 <p>3 諸連絡、その他</p>
会議資料	<p>資料1 「生徒調査結果」(過去5年分一覧)</p> <p>資料2 「保護者調査結果」(過去5年分一覧)</p> <p>資料3 「教職員による学校評価」(過去5年分一覧)</p> <p>資料4 「不登校生徒数」(過去5年分一覧)</p> <p>資料5 「卒業生の進路先推移状況」</p> <p>資料6 「令和5年度 年間行事予定」</p> <p>資料7 「埼玉教育 令和5年1月号」(本校掲載ページ)</p>
公開・非公開の別	公開 (傍聴者 0人)
その他の事項	なし

文責 (教頭 中島 豊)